

大峰山山行記録



目的地	大峰山	期 日	平成18年3月11日 (土)
山人	笠原正雄単独	特 記	快晴の予報で、午後休みとし、急きょ行くことにした。

地 点 名	(着) ~ (発)	天候	記 事
標高 260 点	2:15~2:20	〃	地図上の合流地点。雑木林の緩やかな登り。直前で赤布が現れる。踏み跡は無い。マンサクノの花を撮影。
引 返 し	2:55~3:00	晴	h418/N37.22.54.7/E138.52.33.1 小ピークに上がり、山頂方面を撮影。写真のピークは山頂手前のh530 地点。先へ進めば、下山が5時を過ぎてしまうと思われるので、ここまでとする。陽が傾き少し涼しくなって来た。
標高 260 点	3:30	〃	赤布は右手(北)に向かっているが、来たルートに従い下る。
池 に 出 る	3:40	〃	今度はナビの入力地点を確認しながら、途中から尾根を降りて、窪地に向かって下りる。一箇所赤布を見る。杉林に入ると池が数箇所現れる。
水 筒 を 落 す		〃	段々をケツで滑り降りる。後で気が付いたのだが、これで尻ポケットの角水筒を落としてしまった。
駐 車 地 点	4:00	〃	東バイパスで車を止めて、左から南蛮山・この山・猿倉岳を撮影。

先月、三ノ峠山に行った。その南に南蛮山、この山と続く。近辺には猿倉岳・金倉山と5~600m級の山がある。そのなかで、山頂付近まで車道が通じていないのがこの山だ。地図上に破線の道が記されている。ネット情報ではあまり歩かれて居ないらしい。僅か雪が切れた所で道らしい箇所もあるが、それほど歩かれている様子は無い。しかし、尾根は明瞭で景観は優れている。半ヤブコギとなるかも知れないが、無雪期も面白いかも知れないと思った。